

ふで娘

ふで娘の  
多賀谷恵美さん(奥)と  
中村 玲美さん(手前)



## 第二次審査

審査当日発表

### 申込方法

本人又は推薦者が申込書に必要事項を記入し、平成15年

5月1日以後に撮影した写真  
(正面、無帽、手札版(縦10.5cm×横8cm)を一枚添えて申

し込んでください。

### 申込先

〒731-42214

熊野町3335-4

筆まつり実行委員会事務局

(熊野町商工会内)

（企画課TEL820-56022  
TEL854-0216）

### 任期

平成15年9月23日(火)

募集期間 7月1日(火)～  
22日(火)

### 応募資格

平成15年9月23日現在、年齢満18歳以上(高校生を除く)から満30歳以下の女性で、熊野町に在住もしくは熊野町内の事業所に勤務されている人。

選考

15万円分の旅行券(但し、支給は平成16年の筆まつり終了後)

その他

審査は非公開です。応募用紙は審査終了後、返却します。

推薦者全員に推薦賞を進呈します。審査時の服装は自由で

ます。審査時に文書で通知

結果発表

8月3日(日)面接審査

本人に文書で通知

お勤めの人は必ず、勤務先の承諾を得てください。

### 問合せ先

筆まつり実行委員会  
(熊野町商工会内)

（企画課TEL820-56022  
TEL854-0216）

歌手の氷川きよしさんが5月20日(火)『氷川きよしの歌ごころ書道展』審査のため第

四小学校を訪れました。

歌ごころ書道展について、

「自分の気持ちが通じること

から、筆ごころは歌ごころに

共通することだと思う。」と

氷川さん。今回熊野町で、ご

自分の歌に合わせて書道展を開催したのも、このよ

うな思いからでしょう。

審査当日は、4年2組

の書道の授業にも参加し、

審査員と氷川きよしさんとの

審査基準の調整を行い、テレ

ビ局等の取材もあって、氷川

さん自身でよいと思われる

作品を1点選考しました。

その後、20日に郵送され

てきた作品及び20日の消印

の作品等も含め直接本人に

優秀作品を選考していただき

くため、作品を氷川さん側に

送付し、5月27日火、氷川さ

ん自身に特別賞を決定してい

ただきました。

作品は3千400点ほどの多数

の応募がありました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

激励を送りました。

その後、体育館床に敷き詰められたれた応募作品の中から「氷川

きよし奨励賞」の選考を行いました。

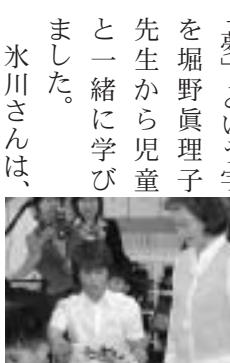


## 氷川きよしさん 突然の訪問に…

夢

を運んで来てくれました

「夢」という字  
を堀野真理子  
先生から児童



と一緒に学び  
ました。

水川さんは、



午後に行われた全校歓迎集会において、「熊野の筆は書き心地がいい。こんな筆を作つて

いる町であることを誇りに思つて欲しい。また、「夢」に

ついて「夢は自分で思い続け

ていたら必ず叶うから、夢を

思い続けて!」と全校生徒に

激励を送りました。

その後、体育館床に敷き詰められたれた応募作品の中から「氷川

きよし奨励賞」の選考を行いました。

(企画課)